

●議会 ICT 化事業

滋賀県大津市

・ICT (Information and Communication Technology) とは・・・
【情報通信技術】と訳され、情報・通信に関する技術の総称。

▼議場 ICT 化の主な内容

1. 電子決済システムで議員の個別賛否表示

→議案ごとに各議員の賛否を公式記録として明示。
大型スクリーンに表示。

☆鎌倉市では、採決時に「挙手」を行い、目視で確認



2. 一般質問等における資料映像等を投影

→傍聴者やインターネット議会中継閲覧者に対して、分かりやすい議会。タブレット資料を大型スクリーンに投影。

☆議場内補足資料を投影することで分かりやすくなり、印刷費の節減にもつながる。

ネット中継の閲覧者にも資料が見れるようになり、アクセスの向上に寄与。

採決の際に議員がどのような判断を下したのか、総員挙手であれば問題ありませんが、賛否が分かれた場合は、個別の賛否が分かりにくいです。(多数が挙手した場合、「多数挙手」と確認されるだけ)

その点、大津市のように議員名と結果が大型スクリーンに表示されれば、賛否が一目瞭然になります。

また、一般質問で資料映像等を投影できるのは、質問者、答弁者、傍聴者にも分かりやすく、大変助かります。

議会 ICT 化に向けて足並みを揃えて進めていき、より分かりやすく開かれた議会を目指して努めてまいります。

グリーン&ガーテニング大作戦



毎月第3土曜日の7時30分～8時30分(腰越駅集合)

腰越駅周辺・腰越海岸の清掃と雑草の手入れを行います。終了後、意見交換会も行っております。

☆スケジュール☆

第22回:1月17日

第23回:2月21日

第24回:3月21日

第25回:4月18日

：



ひなた新聞 12号



鎌倉市議会議員

ひなた慎吾



活動レポート



2013年29歳で鎌倉市議会議員初当選。
議会運営委員会委員・観光厚生常任委員会委員。現在も腰越在住、31歳。

●海水浴場の健全化に向けて前へ進む

昨夏は条例を制定し一定の効果はあったものの、海水浴客のマナーが改善されたとは言えず、さらなる対策が必要であると、私は一般質問をいたしました。そして今夏の健全化に向けて新たに改正案が示されました。

●ペーパーレス会議システム

会議で使用する資料を電子データにして、タブレット等を使用し、効率的な会議を行うことができるシステムを提供する岡山県にある『株式会社 議事録発行センター』を視察してまいりました。

●議会 ICT 化事業

市民に開かれた分かりやすい議会を目指し、平成26年11月通常会議から、タブレット端末を導入された滋賀県大津市議会を視察してまいりました。「議会の見える化」「議会運営の効率化」を図っており、大変勉強になりました。

住所：鎌倉市腰越3-23-7 連絡先：0467-32-5889

ホームページ：<http://www.hinata-kamakura.com/>

ブログ：<http://ameblo.jp/hinata-shingo/> フェイスブック：日向慎吾

メール：hinata.shingo@gmail.com ツイッター：@HinataShingo



討議資料

●海水浴場の健全化に向けて前へ進む

昨夏の鎌倉市の海水浴場は苦情件数や犯罪件数(それぞれ一昨年の約2倍)からみても健全化できたとはいえない状況の中、課題を踏まえ今夏に向けて新たに改正案が示されました。



変更点は

利用者(海水浴客)のマナーに反する迷惑行為全般を、禁止行為とする。海水浴場の砂浜での飲酒と音響機器の使用を禁止。

ルールに反した場合は、指導勧告さらには中止・退去命令を行うことが盛り込まれます。

迷惑行為を行わないよう努める
(努力義務)



迷惑行為をしてはならない
(禁止行為)

現行条例	改正案
①他人を畏怖させる入れ墨を露出すること。	①変更なし
②音響機器等を用いて 80 デシベルを超える音楽や音声を発すること。	②音響機器等を用いて音楽や音声を発すること。
③酒に酔って他人に迷惑をかけること。	③海の家店舗以外の場所で飲酒すること。
④乱暴な言動で、人を怖がらせること。	④変更なし
⑤ゴミ箱以外の場所にゴミを捨てること。	⑤変更なし
⑥喫煙所以外の場所で喫煙すること。	⑥変更なし
⑦海を家の店舗以外でバーベキューや火気を使用すること。	⑦変更なし
⑧遊泳区域内に動物を入れること。	⑧変更なし
⑨危険な遊具(ブーメラン、サッカーボール等)を使用すること。	⑨変更なし

ゴミの放置、巡回員のいない夜や海水浴場から駅までの警備体制の充実など対策も必要ですが、まずは風紀悪化の大きな要因である砂浜での飲酒や音楽を禁止にすることで健全化に向けて前へ進んでいくと思います。



●ペーパーレス会議システム

株式会社 議事録発行センター



・ペーパーレス会議とは・・・

紙資料だけではなく、データ化した資料で行う会議。タブレット等を使用して資料を閲覧し、よりスマートな会議を進行する。

特徴

▼コストの削減

→紙のコスト、印刷のコスト、保管のコストのみならず、作業を行う人のコストの削減にもなる。



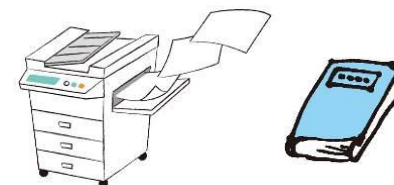
▼セキュリティ面も安心

→紙に印刷しないため、紛失や情報漏洩の心配なし。資料毎に閲覧権限を設定することができ、閲覧者・閲覧時間を限定。



▼会議準備の手間を削減

→印刷・製本・配布・回収が不要。直前の差替えにも素早く対応。



▼検索も簡単

→膨大なファイルの中から、項目検索等により、すぐに該当部分を検索可能。



▼スピーディーな進行

→説明者の画面を参加者の端末画面と同期し、メモ機能やページ連動などにより説明箇所が瞬時にわかる。



☆初期投資はかかりますが、メリットがあり鎌倉市でも導入に向けて、取り組みを進めるべきだと思います！